

# りょう なかつか亮

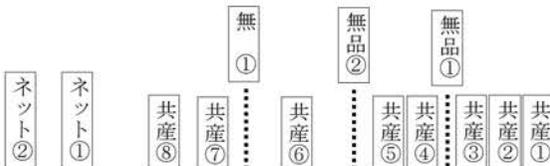


## 低空飛行特集

### 反対決議に

賛成：起立 13人

反対：着席 26人



# 羽田新ルート「反対決議」を 共産党・ネット・無品の 3会派が本会議に共同提出

### 最終本会議が開催

今期最後の品川区議会となる最終本会議が3月26日に開催されました。

この間、私なかつか亮は住民の声をアンケートなどで集め、暮らし、福祉を大事にする区政の実現に力を注いできました。改めて多くのご意見・ご要望ありがとうございました。

中でもご意見が多く寄せられたテーマは羽田新ルート問題です。

区議会では、この低空飛行について繰り返し議論が行われてきま

した。

今期最後の本会議では、いわば、その締めくくりとして、共産党、生活者ネット、無・品の3会派が共同して羽田新ルート計画撤回を求め「反対決議」を提出し、無所属区議の賛同を含め13人の区議（上参照）が反対決議に賛成しました。

品川を超低空飛行する羽田新ルート計画への強い反対世論が、3会派による初めての反対決議提出と13人の賛成へと、区民の声が議会を動かしています。

# 羽田新ルート「反対決議」に

## 自・公・民主・無が反対 否決に

### 騒音、落下物、 不動産価格の下落

今年2月から大井、

西大井で実施した羽田新ルート計画への住民アンケートには280通を超える回答が寄せられ、8割の方が計画反対を示しています。騒音や落下物、不動産価格の下落への不安や怒りの声が多い事も特徴です。

### 地元の理解が実施の前提に

羽田新ルート計画を進める安倍首相や国交省は繰り返し、実施とされる2020年までに「地元の理解を得て実施」と説明するなど、

計画実施の前提条件は「地元の理解」です。それだけに議会の反対決議は重要な意味をもち、今回の反対決議の本会議提出は、実施まであと1年と迫るなか、地元の理解は得られていない事を区議会

の意思として明確に示すためのものです。

### 議会の過半数 得られず

ところが本会議採決の結果、反対決議に自民、公明、民主、無所属が反対したため、過半数の賛同は得られず否決に。自民党は、その理由を「短絡的な反対ではダメ」などと本



会議で説明しました。

住環境を壊し、事故がおきれば命に関わる計画を「短絡的な反対」とは許せません。

反対決議に反対した区議は、むしろ住民より国策を優先するものではないでしょうか。こうした姿勢を改め

なければ、区民の厳しい審判を受ける事は明らかだと思います。

### 区政を変えよう

品川区議会は品川区民を代表する唯一の議決機関です。

議会の過半数以上を計画反対で占める事ができるよう、新ルート撤回を求める世論をさらに広げ、区政を変えましょう。

住環境を壊す計画の撤回へ力を尽くします。

なかつか亮



なかつか亮 1975年品川区西大井生まれ/43歳/03年に27歳で初当選し、総務、区民、厚生、建設、文教と区議会5常任委員会を経験/現在、行財政改革特別委員会委員長/区議4期/家族：妻/29号線認可取消裁判原告/趣味：料理、旅行



なかつか亮の駅前宣伝 火曜日朝7時半～大井町駅、金曜日朝7時半～西大井駅、土曜日夕方4時～大井町駅  
スタッフ募集：区政報告を駅前宣伝で配付して頂ける方を探しています。少しの時間だけでも助かります。